
名道研だより

第30号

発 行

平成24年2月27日 名古屋道徳教育研究会 広報部



名古屋市道徳研究会研究発表会 開催 1月31日(火)教育館にて

授業づくり研究部会

テーマ 「指導方法の工法を生かした授業づくり」



道徳の授業で子どもたち一人一人が主体的に考え、「気づき」を広げていくための工夫 について、4つの分科会に分かれて紹介しました。

発問の工夫

- ・主人公が相手に 対して本当に言
- いたかったことを考えさせる。
- ・「どうして?」などの補助発問や問い返 しの発問をする。

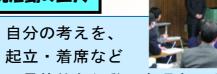
話し合いの工夫

- ・立場をはっきり させた後、話し 合いをさせる。
- ・微妙な気持ちの違いに目を向けて話し合いをさせる。

板書の工夫

- ・登場人物の意識 の差を視覚化し て話し合わせる。
- ・主人公の心の変容を、視覚的に訴えられる板書をする。

表現活動の工夫



の具体的な行動で表現させる。

・登場人物の気持ちを考えさせるための 役割演技を取り入れる。

テーマ研究部会

テーマ 「「道徳の時間」を要とする道徳教育の工夫



道徳の時間のポイントとなる「補充・深化・統合」の意味についてや、「道徳の時間」と各 教科等における道徳教育を関連させた「関連プログラム」の実践を紹介しました。

A児:挨拶をすることが大切だと思います。勇気を出して挨拶を したら、挨拶を返してもらえて温かい気持ちになったからです。

T:他の人との かかわりで、互 いが温かい気持 ちになるには、 どんなことが 切でしょう。



解説は、 A プロンされる は、中を体をのなっていた。 の動がとからしていたしていた。 の動がとからないのでは、 が考える。 をきかといるのではある。 をはいている。 をはいている。 指導案や実際の授業の様子など、 詳しくは「会報No.7」や、付録の CD-ROMにございます。 ぜひ、ご活用ください!

指導·助言



名古屋市教育委員会 指導室指導主事 佐藤佳子先生

テーマ研究部会の発表は、昨年度の「命」 をテーマにした関連プログラムの実践から、 感謝、規範、共生、自己実現など、違う内 容項目へと広がった実践でした。今回の発 表で関連プログラムがどんな内容項目でも 活用できる実践であることを示してくれま

授業づくり研究部会では、映像のデジタルと表現のアナログのよさを生かした発表でした。発表の内容をヒントに、それぞれの学級で合うように、アレンジして活用していただければと思います。

1月末の新聞に、「命をかけた天使の声を道徳教材に」という記事があ三陸町のたの記事があ三陸町の地震の後訴え続けたの語で津波が来ることを訴えは、家族大希さんのお話です。この話には、家族で素が高い、人間愛、思いやりなど、さまては徳的価値にかかる要素が詰まっます。

新学習指導要領には、道徳の時間に生かす教材の開発と、活用の創意工夫が大切のあるとあります。いろな物語や新聞の切抜きで、子どもたちが意欲的に深くきえ、道徳的価値の自覚を深めることがでもらるような教材を見つけ、校内で広げてもらいたいものです。

参加者の声

道徳は正解が一つではないので、「話し合い」の分科会で紹介されたパラメーターを使えば子どもたちが気持ちを表現しやすいのではないかと思いました。

ちょっとした小道具や色上 質紙で子どもの考えを表すこ とができ、参考になりました。



対ルのアンテナ

道徳の時間の「命」

名古屋道德教育研究会副会長 陽明小学校長 安田 隆

道徳の時間では、「命の大切さ」 を指導することが重要です、と言いたい訳では ありません。道徳の時間では、「このこと」を 大切にしてほしい、道徳の時間の「命」とも言 うべき「このこと」がないと道徳の時間の指導 ではないですよ、という話です。

その「このこと」とは、簡単に言うと、児童生徒の日ごろの言動(感じ方・考え方・見方も含みます。)の「振り返り」です。「自分を見つめる」とも言います。もちろん主人公の行為から学んだ道徳的価値に照らし合わせた「振り返り」でなくてはいけません。

具体的には、大筋次のような反応が望ましい と思います。

- 自分はいつも○○だけど、主人公が△△ したのはすごい。
- 普段こんな風に考えていたけど、そんな 考え方もあったんだ。

学習指導要領解説では、「道徳的価値の自覚の3要素の一つ」として、「自分とのかかわりで道徳的価値がとらえられること」と表されています。

つまり、いくら「主人公はすごい、素晴らしい、偉い」「私は、これから主人公のように○○していきたい」と書いたり述べたりしても、「このこと」に触れられていない授業は「命」のない道徳の時間だということです。

「命」のある授業をいっぱいして ください。子どもはきっと育ちます。

お知らせ

名古屋道徳教育研究会のホームページを立ち上げました! これまで本研究会が実践した 授業研究の指導案や、名道研だ より等が載せてあります。 ぜひご覧ください!



http://meidouken.com/